

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

現在、当院内視鏡内科／内科で実施している研究へご協力をお願い

1. 研究課題名

難治性胃食道逆流症の臨床経過

2. 対象となる方

当院において 2015 年 1 月 1 日～2025 年 9 月 16 日までに当院で難治性の胃食道逆流症と診断された患者さん。

3. 研究の目的

この研究では、難治性胃食道逆流症に対する診断、治療、臨床経過について明らかにすることを目的とします。

4. 研究期間

2025 年 10 月（倫理審査委員会承認後）～2026 年 3 月 31 日（予定）

5. 研究に使用する試料・情報の種類

1) 患者基本情報：年齢、性別、ECOG-PS、ASA-PS、基礎疾患、問診票（F スケールなど）

2) 内視鏡診断：逆流性食道炎、食道裂孔ヘルニア、バレット上皮、胃炎の程度など

3) 画像・臨床検査：X 線、CT などの画像検査、食道内圧検査、24 時間 pH モニタリング検査、血液検査結果、病理組織検査、ヘリコバクター・ピロリ感染状態など

4) 診断後経過：治療内容、治療結果、最終外来受診日、生存の有無、死因、合併症の有無など

6. 研究組織

当院のみでの研究になります。

7. 研究責任者

広島市立広島市民病院 内視鏡内科 主任部長 中川昌浩

8. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

この研究に使用する試料や情報は匿名化処理を行い、患者さんを特定できないようにし

たうえで使用します。

また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、試料・情報をこの研究に使用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

（例）〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 （082）221-2291（代表）

広島市立広島市民病院 内科 宮原 孝治